

北海道のTPP等関連対策

～ 持続可能な地域経済の発展に向けて ～

(平成30年度補正予算、平成31年度当初予算及び令和元年度補正予算案)

道では、新たな国際環境下にあっても、農林水産業の再生産が可能となり、地域の産業が持続的に発展していけるよう、国の施策も効果的に活用しながら、競争力のある産業づくりに向けた施策の展開に取り組みます。

総額 約 1,087 億円

農業

約 849 億円

《主な事業》

◆ 体質強化対策

- 生産力・競争力の強化
 - ・畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）
 - ・産地パワーアップ事業 など
- 生産基盤の整備
 - ・農業農村整備事業 など

◆ チーズ等の乳製品に関する対策

- ・道産チーズ基盤強化対策事業 など

◆ 輸出環境の整備及び国内外での消費拡大対策等

- ・道産農畜産物輸出総合対策事業
- ・北海道産牛肉の販売力強化対策事業 など

水産業

約 139 億円

《主な事業》

◆ 体質強化対策

- 生産力・競争力の強化
 - ・水産業振興構造改善事業 など
- 生産資源の維持・増大
 - ・さけ・ます種苗生産施設整備事業
 - ・水産物供給基盤整備事業 など

◆ 経営安定対策

- ・資源増大魚種消費拡大推進事業 など

◆ 輸出環境の整備及び国内外での消費拡大対策等

- ・衛生管理対策・ホタテガイ海域拡大管理推進事業
- ・道産水産物販路拡大推進事業 など

林業・木材産業

約 81 億円

《主な事業》

◆ 製材等の木材製品に関する対策

- 道産木材の競争力強化
 - ・合板・製材・集成材
生産性向上・品目転換促進対策事業
 - ・林業・木材産業構造改革事業
 - ・道産CLT利用促進事業
 - ・道産木材製品プロモーション事業 など

○ 道産木材の安定供給対策

- ・持続的林業確立対策事業
- ・森林整備事業
- ・農林漁業の新たな担い手確保モデル事業 など

商工業、食・観光関連産業

約 19 億円

《主な事業》

◆ 海外市場開拓

- ・道市連携海外展開推進事業 など

◆ 食の輸出拡大

- ・海外アンテナショップの支援機能強化による
道産食品販路拡大推進事業
- ・国際大会等を契機とした食と観光の魅力発信事業
- ・道産食品輸出企業海外進出促進事業(香港・台湾) など

◆ 生産性向上、イノベーション

- ・先端技術の導入支援等による
地域企業生産性向上事業 など

◆ インバウンドの加速化、投資促進

- ・国際相互送客促進事業
- ・海外からの投資誘致推進事業 など

●農業

事業名	概要	予算額(千円)
◆体質強化対策		
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 【農政部】	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、生乳の生産性向上、草地の植生改善、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	9,780 ③⑩ (13,780)
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費 【農政部】	畜産経営の収益力向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づき地域の中心的な経営体等が行う施設整備等を支援する。	※ 21,403,342 ③⑩ (14,969,096)
北海道和牛生産基盤振興事業費 【農政部】	北海道和牛の競争力強化とブランド確立に向け、DNA解析手法を用いた優良な繁殖雌牛群の造成などを推進し、和牛生産基盤の強化と生産技術の向上による北海道和牛の生産拡大を図る。	4,800 ③⑩ (6,000)
多様な野菜産地づくり促進対策事業費 【農政部】	加工・業務用野菜に係る生産・流通等の体系構築の強化や新規野菜・特産野菜の産地化推進、野菜の衛生管理対策に取り組むことで、国内においてトップランナーである北海道野菜のブランド向上と生産確保を図る。	2,500 ③⑩ (2,316)
道産果樹ブランド力強化総合推進事業費 【農政部】	道産果樹のブランド力の強化、果樹農業の振興を図るため、果樹生産者団体と連携し、消費者・実需者ニーズの多様化に対応した高品質安定生産や需要拡大の取組を推進するとともに、省力・低コスト栽培技術の導入等を促進する。	1,855 ③⑩ (1,540)
③ ワイン用ぶどう生産拡大総合推進事業費 【農政部】	ワイン用ぶどうの生産拡大と品質向上を図るため、道外からの苗木確保の体制構築や単収向上対策などの必要な取組を関係機関と連携しながら総合的に推進する。	2,151 ③⑩ (-)
産地パワーアップ事業費 【農政部】	水田・畑作・野菜・果樹等の産地が国際競争力の強化を図るため、地域の営農戦略に基づく産地の高収益化に向けた取組を総合的に支援する。	※ 6,595,477 ③⑩ (10,732,290)
強い農業づくり事業費(担い手確保・経営強化) 【農政部】	食料供給力の強化や農業生産の持続性の確保及び担い手の育成を図るため、地域における生産・流通システムの整備や中心的経営体等に対する農業用機械等の導入を総合的に支援する。	※ 2,000,000 ③⑩ (2,900,000)
地域農業と企業との連携サポート推進事業費 【農政部】	農業経営の体質強化を図るため、攻めの農業を展開したい農業経営者等と、経営資源を持つ農外企業とが、互いの強みを活かした戦略的連携の構築が図られるよう専門家等の協力を得ながら、両者のマッチングを促進する。	5,780 ③⑩ (6,320)
畜産経営体質強化支援資金融通事業利子補給費補助金 【農政部】	意欲ある畜産農家の経営改善を支援するため、既往負債の償還負担を軽減する長期・低利の一括借換資金について、市町村が融資機関に対して行う利子補給に要する経費を助成する。	1,483 ③⑩ (3,274)
○ スマート農業総合推進事業費 【農政部】	農家戸数の減少や高齢化による担い手不足に対応するため、スマート農業技術を地域で活用できるよう、地域の人材育成等を図るとともに、将来を担う農業高校生向けの実践研修等を実施する。	49,559 ③⑩ (13,352)
農業農村整備事業費(TPP等関連分) 【農政部】	担い手の育成・支援、農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、生産コスト削減など農畜産業の競争力強化や農村地域の国土強靱化に必要な生産基盤整備を行い、農畜産業の体質強化を図る。	※ 48,373,903 ③⑩ (37,708,678)
中山間地域所得向上支援事業費 【農政部】	中山間地域において、収益性の高い農産物の生産・販売などにより所得向上を図る計画に基づき、基盤整備、生産・販売などの取組を総合的に支援する。	※ 1,350,000 ③⑩ (900,900)
農業競争力基盤強化特別対策事業費 【農政部】	農作業の省力化を図るほ場の大区画化など、農業者が生産コストの低減に資する生産基盤整備に積極的に取り組めるよう、道と市町村が連携し農家負担を軽減する。	931,876 ③⑩ (826,333)
地域草地基盤強化支援事業費 【農政部】	良質な自給飼料による酪農・畜産経営を確立するため、担い手の飼料基盤の整備促進に向け、道と市町村が連携し農家負担を軽減する。	65,000 ③⑩ (151,000)
◆チーズ等の乳製品に関する対策		
③ 道産チーズ基盤強化対策事業費 【農政部】	チーズの製造技術の継承と地域の特色あるチーズ文化の維持・向上を図るため、就労希望者と工房とのマッチングなど、チーズ工房の担い手確保対策に取り組む。	1,239 ③⑩ (-)
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費 (再掲) 【農政部】	畜産経営の収益力向上や飼料生産組織の経営高度化、畜産環境問題への対応など、畜産クラスター計画に基づき地域の中心的な経営体等が行う施設整備等を支援する。	21,403,342 ③⑩ (14,969,096)
農業農村整備事業費(TPP等関連分) (再掲) 【農政部】	担い手の育成・支援、農地の集積・集約化、高収益作物の生産拡大、生産コスト削減など農畜産業の競争力強化や農村地域の国土強靱化に必要な生産基盤整備を行い、農畜産業の体質強化を図る。	※ 48,373,903 ③⑩ (37,708,678)
中山間地域所得向上支援事業費 (再掲) 【農政部】	中山間地域において、収益性の高い農産物の生産・販売などにより所得向上を図る計画に基づき、基盤整備、生産・販売などの取組を総合的に支援する。	※ 1,350,000 ③⑩ (900,900)

農業競争力基盤強化特別対策事業費 (再掲) 【農政部】	農作業の省力化を図るほ場の大区画化など、農業者が生産コストの低減に資する生産基盤整備に積極的に取り組めるよう、道と市町村が連携し農家負担を軽減する。	931,876 ③〇 (826,333)
地域草地基盤強化支援事業費 (再掲) 【農政部】	良質な自給飼料による酪農・畜産経営を確立するため、担い手の飼料基盤の整備促進に向け、道と市町村が連携し農家負担を軽減する。	65,000 ③〇 (151,000)
◆国産原料作物に関する対策		
畑作構造転換事業費 【農政部】	馬鈴しょ、てん菜等について、畑作営農の大規模化に対応するため、省力作業体系の導入や生産性向上技術の導入、種馬鈴しょの生産性向上等を支援する。	※ 4,002,591 ③〇 (2,762,050)
道産小麦商品の競争力強化促進事業費 【農政部】	良質な道産小麦の生産拡大に向けた取組や道産小麦商品の商品力を高める取組を進める。	2,400 ③〇 (3,000)
◆輸出環境の整備及び国内外での消費拡大対策等		
○ 道産農畜産物輸出総合対策事業費 【農政部】	「北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅱ期>」に基づき道産農畜産物の輸出拡大を図るため、輸出に取り組もうとする産地への支援や、生産者団体との合同PR、品目別のテスト輸出など、総合的な取組を実施する。	69,201 ③〇 (45,281)
北海道産牛肉の販売力強化対策事業費 【農政部】	輸入牛肉と肉質等で競合する乳用種などの国内価格の低下が懸念されることから、生産者の所得の維持・拡大を図るため、安定した販売価格と供給先を確保する消費流通対策を実施する。	4,754 ③〇 (5,950)
北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 (再掲) 【農政部】	日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応しうる北海道の酪農畜産を構築するため、生乳の生産性向上、草地の植生改善、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。	9,780 ③〇 (13,780)
道産小麦商品の競争力強化促進事業費 (再掲) 【農政部】	良質な道産小麦の生産拡大に向けた取組や道産小麦商品の商品力を高める取組を進める。	2,400 ③〇 (3,000)

●水産業

事業名	概要	予算額(千円)
◆体質強化対策		
漁業近代化資金利子補給金 【水産林務部】	漁業近代化資金融資法に基づき、漁協等の金融機関が融資する長期かつ低利な施設資金に対し、利子補給措置を行う。	536,925 ③〇 (522,118)
水産業振興構造改善事業費 【水産林務部】	水産業の持続的な生産体制構築のため、共同利用施設等の整備を行う事業実施主体に対し支援する。	※ 2,080,875 ③〇 (2,472,750)
農林漁業の新たな担い手確保モデル事業費 (再掲) 【農政部・水産林務部】	道内外における新卒者や転職希望者を対象とした農林水産業のPRや道内普通高校への出前講座、農林水産業が連携した就業・暮らし体験など、農林水産業の新たな担い手確保の取組を推進する。	16,370 ③〇 (16,370)
漁業就業促進事業費 【水産林務部】	北海道漁業就業支援協議会が実施する担い手確保・育成対策を支援するとともに、沿岸漁業への転換を希望する漁船乗組員の海技資格取得研修を実施する。	4,315 ③〇 (4,315)
研修事業費 【水産林務部】	漁業研修所において漁業就業者の育成に必要な知識・技術等に関する体系的な研修を実施する。	16,730 ③〇 (18,220)
○ さけ・ます増殖事業安定化特別対策事業費 【水産林務部】	さけ・ますふ化放流計画の策定、来遊資源の予測等さけ・ます増殖事業の統括管理を実施する。	3,907 ③〇 (2,735)
栽培漁業地域展開事業費 【水産林務部】	日本海地域において、ヒラメ資源の維持・増大を図るため、種苗生産経費等に対し支援する。	16,516 ③〇 (19,488)
◎ マツカワ栽培漁業実証事業費 【水産林務部】	北海道栽培漁業振興公社が行うえりも以西太平洋海域におけるマツカワの放流効果の実証の取組に対し助成を行う。	13,068 ③〇 (14,520)
ナマコ栽培漁業普及指導事業費 【水産林務部】	ナマコ資源の増大を図るための海中中間育成技術の開発・普及を行う。	598 ③〇 (1,533)
◎ 日本海ニシン栽培漁業定着事業費 【水産林務部】	後志南部地区及び檜山地区におけるニシンの種苗生産・放流の事業化を目指した地域の取組へ助成を行う。	9,901 ③〇 (10,688)

さけ・ます種苗生産施設整備事業費 【水産林務部】	増殖事業団体が行う、種苗生産施設の整備を支援する。	71,008 ③〇 (294,265)
秋サケ資源回復緊急対策事業費 【水産林務部】	秋サケ資源の回復を図るため、増殖事業団体が実施する健康な稚魚の生産体制づくりを支援する。	13,449 ③〇 (15,263)
北海道水産種苗生産施設維持補修費 【水産林務部】	本道におけるヒラメなどの種苗生産を安定的に行うため、北海道栽培漁業センター(5か所)の計画的な大規模修繕を実施する。	16,211 ③〇 (12,211)
日本海漁業振興対策事業費 【水産林務部】	日本海地域の漁家経営の安定化に向け、養殖業導入と漁業種類の追加による経営の多角化を図るための実証試験等を支援する。	30,259 ③〇 (30,501)
水産物供給基盤整備事業費(漁場) 【水産林務部】	水産資源の低迷や気候変動等による環境変化に対応し、水産環境整備及び漁場再生を推進する。	8,483,991 ③〇 (5,457,566)
水産物供給基盤整備事業費(漁港) 【水産林務部】	漁港において高度な衛生管理対策などを行うための施設を整備し、道産水産物の国際競争力の強化を図る。	※ 4,079,273 ③〇 (4,195,977)
◆経営安定対策		
資源管理体制推進事業費 【水産林務部】	本道におけるTAC計画の策定と漁業者による資源管理計画の作成指導等を行い、本道海域における水産資源の管理と持続的利用を図る。	23,408 ③〇 (23,458)
○ 資源増大魚種消費拡大推進事業費 【水産林務部】	近年水揚げが増加しているブリ・サバ・イワシの消費拡大を図るため、レシピの普及に取り組むほか、生産者団体や水産加工団体による販売促進の取組を支援する。	4,303 ③〇 (2,800)
道産水産物魚食普及推進事業費 【水産林務部】	学校給食への道産水産物の導入促進などの魚食普及に向けた取組に対し支援する。	2,311 ③〇 (2,311)
◆輸出環境の整備及び国内外での消費拡大対策等		
衛生管理対策・ホタテガイ海域拡大管理推進事業費 【水産林務部】	EU向けに輸出するホタテガイに係る衛生要件等を監視する。	4,198 ③〇 (4,198)
緊急海水・水産物モニタリング調査事業費 【水産林務部】	福島第一原子力発電所事故により、放射性物質が海洋に放出されたことから、海水・水産物モニタリング調査を実施し、道産水産物の安全・安心についてのPRに努める。	406 ③〇 (406)
水産物流通安全対策事業費 【水産林務部】	ホタテガイの貝毒の発生に対応するため、食品としての安全性確保及び円滑な流通の確立による適切な生産・処理加工体制の整備を図る。	3,591 ③〇 (3,591)
道産水産物輸出市場対策事業費 【水産林務部】	道産水産物における安全性PR及び水産加工場のHACCP認定取得の促進に係る取組を実施する。	972 ③〇 (1,012)
道産水産物販路拡大推進事業費 【水産林務部】	生産者団体による販路拡大の取組支援や、新たな輸出品目の普及に向けた試験事業の実施など、アジア圏を主体に輸出拡大の取組を進める。	12,689 ③〇 (16,842)

●林業・木材産業

事業名	概要	予算額(千円)
◆製材等の木材製品に関する対策		
合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費 【水産林務部】	日EU・EPA等による新たな国際環境に対応するため、生産性向上など競争力強化に向けた木材加工施設等の整備、間伐材の生産及び路網の整備、高性能林業機械導入に対して一体的に支援する。	※ 2,997,985 ③〇 (0)
林業・木材産業構造改革事業費 【水産林務部】	木材の利用拡大や安定的・効率的な供給等を図るため、木造公共施設や木材加工流通施設の整備、高性能林業機械の導入などを総合的に支援する。	915,669 ③〇 (832,111)
道産建築材供給力強化対策事業費 【水産林務部】	道内の人工林資源が利用期を迎える中、付加価値の高い建築材としての道産木材利用を拡大するため、地域関係者の連携による供給力強化に向けた取組のモデルを実証する。	2,519 ③〇 (2,850)
○ 道産木材利活用対策事業費 【水産林務部】	道産木材の利用促進のため、道産木材を利用した建築物の新築・改築等に対し支援する。	10,500 ③〇 (-)

道産CLT利用促進事業費 【水産林務部】	本道のカラマツやトマツの新たな需要先として期待される道産CLTの利用拡大を図るため、需要の創出に向けた技術の普及や、生産・加工体制の整備に向けた取組を実施する。	10,968 ③〇 (11,958)
道産木材製品プロモーション事業費 【水産林務部】	道産木材製品の道外・海外への販路拡大を図るため、道産木材の強みを活かした新たなブランド戦略を検討するとともに、国内外において、展示・商談会への出展などプロモーション活動を展開する。	11,286 ③〇 (11,395)
林業成長産業化地域創出モデル事業費 【水産林務部】	地域の森林資源の循環利用による林業の成長産業化の実現を図るため、地域構想に基づき先進的な取組を行う地域に対し、路網や木材加工流通施設の整備など、川上から川下までの取組を総合的に支援する。	132,791 ③〇 (110,990)
木質バイオマス資源活用促進事業費 【水産林務部】	伐採現場で発生する利用価値の低い間伐材などの林地未利用材の集荷システム構築や、木質ペレット等の利用拡大に向けた流通コスト低減などの実証事業を行う。	17,401 ③〇 (26,500)
持続的的林業確立対策事業費 【水産林務部】	木材の供給力の強化や安定供給の確保のための路網整備、間伐などの取組を推進する。	580,752 ③〇 (301,164)
森林整備事業費(造林・林道) 【水産林務部】	森林の有する多面的機能を発揮させるための森林整備や林道など林内路網の整備を推進する。	※ 2,642,847 ③〇 (10,975,674)
未来につなぐ森づくり推進事業費補助金 【水産林務部】	公益的機能の発揮に配慮した伐採を促すとともに、伐採後の確実な造林や伐採跡地等への造林を支援する。	682,000 ③〇 (682,000)
優良種苗確保事業費 【水産林務部】	優良な林業用種苗の需給調整を行うとともに、特定母樹採種園の整備やコンテナ苗生産施設の導入を支援する。	20,457 ③〇 (36,079)
農林漁業の新たな担い手確保モデル事業費 【農政部・水産林務部】	道内外における新卒者や転職希望者を対象とした農林水産業のPRや道内普通高校への出前講座、農林水産業が連携した就業・暮らし体験など、農林水産業の新たな担い手確保の取組を推進する。	16,370 ③〇 (16,370)
クール林業担い手確保対策事業費 【水産林務部】	若年層・女性などの新規就業を促進するため、教育機関や林業事業体、市町村など地域の関係者によるネットワークを活用し、通年雇用化を促進するとともに就業環境の改善などを支援する。	3,016 ③〇 (3,582)
森林整備担い手対策推進費 【水産林務部】	森林整備担い手対策基金の運用益等を活用して、林業労働者の安全衛生の確保、技術・技能の向上、福利厚生充実の充実に資する事業等を行う。	91,506 ③〇 (87,782)

●商工業、食・観光関連産業

事業名	概要	予算額(千円)
◆海外市場開拓		
ベトナムとの経済人材交流事業費 【経済部】	平成29年8月の道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、海外関係機関等との交流を強化・促進する。	2,510 ③〇 (2,510)
道市連携海外展開推進事業費 【経済部】	海外需要を効果的に取り込むため、道と札幌市が連携し、現地関係機関や企業等とのネットワークを活用しながら、道産品(食品、化粧品、工芸品等)の販路の開拓と定着等の取組を支援する。	19,300 ③〇 (-)
日本貿易振興機構北海道貿易情報センター負担金 【経済部】	本道の貿易振興のため道内企業等を対象に、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターが実施している貿易情報の収集提供や貿易相談業務等に必要経費の一部を負担する。	30,537 ③〇 (30,537)
民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費(海外情報発信事業) 【経済部】	民族共生象徴空間の開設に向けたアイヌ文化の発信強化と道産品など北海道の魅力発信を連携させ、海外との経済交流の拡大を図る。	41,599 ③〇 (47,538)
北海道ASEAN事務所運営事業費 【経済部】	「北海道ASEAN事務所」を維持運営し、市場ニーズの収集・把握から販路開拓、本道関係イベントの調整など、オール北海道体制により、道内市町村・企業の活動を現地で支援する。	28,780 ③〇 (29,398)
◆食の輸出拡大		
海外アンテナショップの支援機能強化による道産食品販路拡大推進事業費 【経済部】	海外アンテナショップを活用し、テスト販売の充実や支援機能の強化など、道産食品のPRを実施し、海外における販路拡大を図る。	51,072 ③〇 (-)
食の海外展開促進・需要拡大事業費 【経済部】	現地の大型商談会出展やEC市場参入等、最大の市場である中国への道産食品の参入機会が拡大されたタイミングを捉え、輸出拡大に向けた取組を推進する。	21,309 ③〇 (-)
道産食品輸出企業海外進出促進事業費(香港・台湾) 【経済部】	道産食品輸出額1,500億円の目標達成に向けて、北海道ブランドの浸透と道産食品の販路拡大の促進を図る。	30,891 ③〇 (-)

◎	食のキーパーソン育成事業費 【経済部】	道産食品の高付加価値化と北海道ブランドの確立・磨き上げを図るため、食関連産業を牽引する人材を育成する。	19,391 ③〇 (-)
◎	道産ワイン高度人材確保事業費 【経済部】	GI制度を踏まえた道産ワインの品質向上やブランド力の育成・確立を図るため、ワイン製造業を担う高度な人材を育成する。	52,632 ③〇 (-)
◎	国際大会等を契機とした食と観光の魅力発信事業費 【経済部】	国際大会等の開催を契機に国内外の需要獲得を目的として、首都圏において道内各地域の食と観光の魅力をPRし道産品のブランド力向上を図る。	8,762 ③〇 (-)
	市場強化促進費 【経済部】	生鮮食料品等の流通の円滑化と道民生活の安定を図るため、道内卸売市場の施設整備を促進する。	※ 182,024 ③〇 (0)
	北海道食産業総合振興機構負担金 【経済部】	経済界、関係市とともに、北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)に係る事業の円滑な推進のため、北海道食産業総合振興(フード特区機構)の運営維持やマネジメント活動に必要な費用に対し、負担金を拠出する。	17,000 ③〇 (17,000)
◆生産性向上、イノベーション			
	宇宙産業育成事業費 【経済部】	新しい成長分野である宇宙産業の育成を図るため、企業や行政、研究機関等で構成する協議会を設置し、衛星データ利用分野における新ビジネス創出を促進する。	2,996 ③〇 (2,996)
◎	自動走行車開発拠点化促進事業費 【経済部】	道内における自動走行の試験適地の情報提供など企業に向けたPRや国への働き掛けなどにより、積雪寒冷地に対応した実証試験場の誘致や、道内での実証試験の誘致に取り組み、自動走行の開発拠点化を図る。	11,000 ③〇 (-)
◎	ものづくり人材技術力強化事業費 【経済部】	ものづくり企業の販路拡大や新分野進出を促進するため、IoT技術や生産管理などの技術系人材の育成強化のほか、専門家派遣による課題解決や成功モデル創出などの取組を行う。	52,725 ③〇 (-)
◎	食関連ものづくり産業振興事業費 【経済部】	食関連機械産業の育成・振興を図るため、食品メーカー等の生産性向上のニーズ把握や、生産性向上に資する製品開発を行う食関連機械メーカーへの専門家派遣、展示会への出展を行う。	3,258 ③〇 (-)
◎	航空機関連分野参入促進・人材育成事業費 【経済部】	航空機関連分野への道内企業の参入促進のため、機運醸成に向けたセミナー等の開催や、参入に必要なノウハウ、技術力を持つ専門人材等の育成、販路拡大のための商談会への出展等を行う。	7,741 ③〇 (-)
◎	中小・小規模企業IT・キャッシュレス導入加速化事業費 【経済部】	IT・キャッシュレス関連導入フェアを開催し、道内中小・小規模企業の売上向上や業務効率化などの生産性向上を推進するとともに、現金取扱事務の省力化などのキャッシュレス導入を促進する。	4,541 ③〇 (-)
◎	先端技術の導入支援等による地域企業生産性向上事業費 【経済部】	本道経済の発展を加速するため、道内製造業への先端技術等の導入・応用について、機械器具の製造側とユーザー側を一体的に支援し、地域企業の実産性向上を図る。	49,042 ③〇 (-)
	中小企業競争力強化促進事業費 【経済部】	道内中小企業の競争力強化を図るため、「北海道産業振興条例(通称)」に基づき、製品開発や市場開拓、人材育成などに対し助成を行う。	34,553 ③〇 (37,625)
	高度技術産業集積活性化事業費 【経済部】	函館地域の中核的試験研究機関である「道立工業技術センター」の管理運営及び機器整備を行うとともに、これまで蓄積された技術・人材等の産業集積を活用し、新事業創出を促進する。	223,309 ③〇 (230,388)
	地域食品加工技術センター運営事業費 【経済部】	オホーツク・十勝圏の地域食品加工技術センターの管理運営を行うとともに、試験研究などを支援することにより両圏域の食品加工技術の高度化を図る。	114,062 ③〇 (115,322)
◎	食関連産業省力化促進事業費 【経済部】	道内大学、研究機関の先端技術を食関連産業に導入し、スマート化するための産学官連携体制を整備するとともに、事業化に向けた基盤技術の開発や製品化を推進する。	40,000 ③〇 (-)
◎	環境産業関連製品技術開発振興事業費 【経済部】	道内の省エネ・新エネ化や地域エネルギーの効率的利用を促進するため、環境関連製品の開発や事業化、技術開発及び実証等を行う事業に対し補助する。	36,439 ③〇 (-)
◆インバウンドの加速化、投資促進			
	インバウンド対応ビジネスモデル形成事業費 【経済部】	外国人観光客の満足度を高める広域観光周遊ルートを形成し、地域への誘客や、長期滞在化を図るため、複数の地域が連携して取り組む観光地づくりを支援するとともに、インバウンド対応による地域の経済効果を高める取組を実施する。	88,230 ③〇 (88,230)
◎	国際相互送客促進事業費 【経済部】	北欧や豪州、中国などの新規路線就航地と連携し、共同広告の掲載などの相互送客に取り組む。	29,600 ③〇 (-)
◎	観光客夜間消費拡大促進事業費 【経済部】	来道外国人観光客の夜間消費の拡大を図るため、外国人向けの意識調査や普及啓発セミナー等を開催する。	4,044 ③〇 (-)

◎	アドベンチャートラベル受入推進費 【経済部】	欧米富裕層の間で広がっているアドベンチャートラベルは、本道が持つ自然・体験・文化資源を最大限に活用できる旅行形態として期待されているが、受入体制が不十分であることから、ガイド育成など受入側の体制を整備する。	10,267 ③〇 (-)
◎	サイクルツーリズム推進事業費 【経済部】	本道のサイクルツーリズム観光客の拡大を図るため、サイクリング周遊拠点における施設の整備不足、公共交通機関等への自転車の持ち込みの手間など本道が抱える様々な課題に対応した受入体制を整備する。	19,384 ③〇 (-)
◎	ふれあい民泊推進事業費 【経済部】	ステップアップセミナーを通じて、民泊事業者のサービスの質の向上を図り、滞在型観光を推進する。	2,298 ③〇 (-)
◎	ユニバーサルツーリズム推進事業費 【経済部】	誰もが安全・安心に楽しめる旅行を「ユニバーサルツーリズム」と位置づけ、様々なニーズを持つ旅行主体が道内旅行を楽しむことができる受入体制整備を推進する。	14,415 ③〇 (-)
◎	アドベンチャートラベルワールドサミット誘致促進費 【経済部】	アドベンチャートラベルの振興を図るため、「アドベンチャートラベルワールドサミット2021」誘致に向けた取組を実施する。	6,205 ③〇 (-)
◎	欧米人任用によるインバウンド強化事業費 【経済部】	語学指導等外国人青年誘致事業を活用して北海道観光振興機構に欧米人を任用し、欧米からの誘客を強化する。	3,808 ③〇 (-)
	地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費 【経済部】	観光協会等が実施する地域の観光資源の掘り起こしや磨き上げによる観光地づくりや、広域連携による観光振興の取組に対し支援し、地域経済の活性化を図る。	181,387 ③〇 (189,387)
	北海道外国人観光客再訪促進事業費 【経済部】	閑散期の観光情報や道央圏以外の魅力を発信し、北海道観光のファン(北海道LOVERS)を増加させることにより、外国人観光客の来道時期の平準化及び広域分散化を促進する。	36,223 ③〇 (36,223)
	北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業費 【経済部】	2020年東京オリンピック・パラリンピック等、今後の大型のスポーツイベントの開催を見据え、本道に優位性のあるスポーツを核としたツーリズムの振興を図る。	43,130 ③〇 (43,360)
	北海道観光欧米市場誘客促進事業費 【経済部】	滞在日数や消費単価の高い欧米市場からの誘客を行い、安定的な外国人観光客の増加を図る。	56,942 ③〇 (70,942)
	広域観光周遊促進事業費 【経済部】	「ひがし北海道」「きた北海道」の広域観光周遊ルートエリアにおいて外国人観光客をターゲットに、観光地を周遊するための二次交通の利便性を向上させるとともに、魅力ある観光地づくりを進め、道内観光客の地域偏在の解消を図る。	131,893 ③〇 (143,790)
	北海道観光成熟市場誘客促進事業費 【経済部】	成熟市場に対して、各種プロモーションを展開し、外国人来道者の更なる拡大を図る。	40,134 ③〇 (72,753)
	北海道観光成長市場開拓促進事業費 【経済部】	成長が期待される中国や東南アジア諸国等を新たな市場の柱に育てていくため、対象市場の熟度・特長に応じたプロモーションを展開する。	65,901 ③〇 (75,987)
	海外クロスメディアコンテンツ制作・配信事業費 【経済部】	インバウンド拡大を図るため、アジアや欧米豪においてTVやYoutube等を活用したメディアプロモーションを行うほか、SNSを活用した6か国語による観光情報の発信を行う。	18,227 ③〇 (18,616)
◎	海外からの投資誘致推進事業費 【経済部】	海外からの投資を促進するため、観光や食、IT分野等を中心に海外プロモーションと投資家招聘を効果的に実施する。	22,000 ③〇 (-)

(表記注釈)

◎:新規事業 ○:拡充事業 【 】:事業執行部局名

※:平成30年度計上で令和元年度執行分を含む(平成30年度補正、31年度当初、令和元年補正の合計) ③〇:平成30年度の予算額